

BUSINESS CASE

ビジネス・ケース [No. 018]

コーポレーション

中古品ビジネスにおけるサービスイノベーション

市場規模の停滞や倒産件数の増加が続く書籍関連業界において、

コーポレーションは「中古本のコンビニエンスストア」をサービスコンセプトに、中古書店チェーンを全国展開し、大きな成長を遂げた。近年は、書籍以外の中古品の販売、複合店の展開など多角化を進めるほか、海外市場にも展開しつつある。

本稿では、コーポレーションの国内市場における圧倒的な市場地位の確立に至る足跡をたどり、今後の持続的な成長の可能性についてサービスマネジメントの視点から考える。

〇〇大学大学院 〇〇学部 〇〇研究室 〇〇氏 研究員 〇〇氏

〇〇大学大学院 〇〇学部 〇〇研究室 〇〇氏 研究員 〇〇氏

本ケースの記述は企業経営の巧拙を示すことを目的としたものではなく、分析をめぐり対照上の視点と資料を提供するために作成されたものである。

1. はじめに

2008年3月、プロトタイプコーポレーションは、プロトタイプコーポレーションが、書籍を中心とした中古品の販売を主とする。書籍以外の中古品の販売、複合店の展開など多角化を進めるほか、海外市場にも展開しつつある。

業界の動向を踏まえ、本稿ではコーポレーションが、中古本のコンビニエンスストアをコンセプトに、中古書店チェーンを展開し、大きな成長を遂げた。近年は、書籍以外の中古品の販売、複合店の展開など多角化を進めるほか、海外市場にも展開しつつある。

プロトタイプコーポレーションは、中古本のコンビニエンスストアをコンセプトに、中古書店チェーンを展開し、大きな成長を遂げた。近年は、書籍以外の中古品の販売、複合店の展開など多角化を進めるほか、海外市場にも展開しつつある。

と、展開してトップの地位を確立して以来、本稿では、プロトタイプコーポレーションが、中古本のコンビニエンスストアをコンセプトに、中古書店チェーンを展開し、大きな成長を遂げた。近年は、書籍以外の中古品の販売、複合店の展開など多角化を進めるほか、海外市場にも展開しつつある。



表1 2022年度の成長戦略

2022年度	新規店舗の増設と既存店舗の強化
2023年度	2022年度に引き続き新規店舗の増設と既存店舗の強化
2024年度	新規店舗の増設と既存店舗の強化
2025年度	新規店舗の増設と既存店舗の強化
2026年度	新規店舗の増設と既存店舗の強化
2027年度	新規店舗の増設と既存店舗の強化
2028年度	新規店舗の増設と既存店舗の強化
2029年度	新規店舗の増設と既存店舗の強化
2030年度	新規店舗の増設と既存店舗の強化

(出典) The Retailer Group (株)の資料を基に作成。

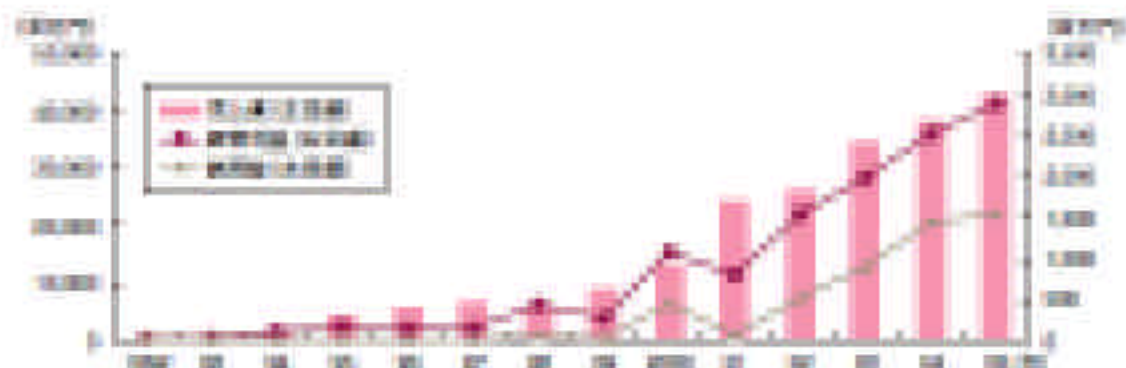
表2 2022年度の店舗数・スタッフ数推移

項目	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
店舗数(店舗)	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400
店舗数(店舗)	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400
店舗数(店舗)	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400
店舗数(店舗)	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400
店舗数(店舗)	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400
店舗数(店舗)	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400
店舗数(店舗)	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400
店舗数(店舗)	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400
店舗数(店舗)	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400
店舗数(店舗)	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400

(出典) The Retailer Group (株)の資料を基に作成。

(注) The Retailer Group (株)の資料を基に作成。2022年度は2021年度実績、2023年度は2022年度実績、2024年度は2023年度実績、2025年度は2024年度実績、2026年度は2025年度実績、2027年度は2026年度実績、2028年度は2027年度実績、2029年度は2028年度実績、2030年度は2029年度実績、2031年度は2030年度実績、2032年度は2031年度実績、2033年度は2032年度実績、2034年度は2033年度実績、2035年度は2034年度実績。

図1 2022年度の業績推移



(出典) The Retailer Group (株)の資料を基に作成。2022年度は2021年度実績、2023年度は2022年度実績、2024年度は2023年度実績、2025年度は2024年度実績、2026年度は2025年度実績、2027年度は2026年度実績、2028年度は2027年度実績、2029年度は2028年度実績、2030年度は2029年度実績、2031年度は2030年度実績、2032年度は2031年度実績、2033年度は2032年度実績、2034年度は2033年度実績、2035年度は2034年度実績。